

第7回地域がん薬物療法を支える 薬剤師養成コース

謹啓、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今回は新しい薬剤も出てきておりますので、あらためまして抗がん剤の臨床薬理に着目し、以下のようにプログラムを企画しました。講演会の中で今回のテーマに関するチェックテストを予定していますので、事前準備をどうぞよろしくお願ひします。皆様の ご参加を心待ちにしております。

テーマ：もう一度学び直したい抗がん剤の臨床薬理：基礎と実践

日時：2014年10月5日(日) 10:00～13:00

場所：滋賀医科大学附属病院 臨床講義室3

参加費：無料（車でお越しの際は駐車券を受付にお持ちください）



【プログラム】



1. 9:55 ～ 10:00

開会の挨拶

滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部 寺田 智祐

2. 10:00 ～ 10:25

「 DNA損傷薬（アルキル化剤、プラチナ製剤） 」

滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部 若杉 吉宣

3. 10:25 ～ 10:50

「 トポソメラーゼ阻害剤、微小管機能阻害剤 」

滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部 山本 優

< 休憩 10 分 >

4. 11:00 ～ 11:25

「 ホルモン剤 」

滋賀医科大医学部附属病院腫瘍センター 河合 由紀

5. 11:25 ～ 12:05

「フッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤とヌクレオシド系抗悪性腫瘍剤について ～ロンサーフ配合錠の位置付け」

大鵬薬品工業株式会社 メディカルアフェアーズ本部 関西MA部京都MA課 MSL 山本 宜伺

< 休憩 15 分 >

6. 12:20～13:00

「 抗がん剤の薬物動態 」

滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部 寺田 智祐



共催

平成24年度文科省選定事業「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」

「次世代を担うがん研究者・医療人養成プラン」インテンシブコース

滋賀県薬剤師会、滋賀県病院薬剤師会、大鵬薬品工業株式会社

※本研修会は、滋賀県病院薬剤師会生涯研修制度の集合研修(参加者1.5単位)および日本薬剤師研修センター(参加者2単位)の認定対象になっております。